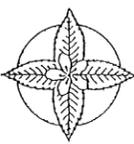


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章		<b>都立田柄高等学校</b> 全日制課程		進路実績 特徴	4年制大学	20%	短大	3%	専門学校	41%	就職	22%	その他	14%		
		TAGARAから世界へ！ TAGARAから未来へ！			多様な進路。上級学校への進学増加傾向。就職者は定着率が高い。											
基本情報	所在地	〒179-0072 練馬区光が丘二丁目3番1号		電話番号	03-3977-2555											
	アクセス	(1) 都営大江戸線「光が丘」下車 徒歩12分 (2) 東武東上線「下赤塚」または東京メトロ有楽町線「地下鉄赤塚」下車 徒歩18分 (3) 東武東上線「成増」または「下赤塚」より練馬行き西武バス「田柄高校」下車														
本学情報	学 科	普通科、普通科外国文化コース														
	在 籍 生 徒 数	普通科369人(男子177人・女子192人) 普通科外国文化コース203人(男子65人・女子148人) 合計582人(男子242人・女子340人)														
報 告	教育課程の特徴	習熟度別クラス(英語・数学・国語) 少人数授業(その他の教科・科目)														
	ホームページ	<a href="http://www.tagara-h.metro.tokyo.jp">www.tagara-h.metro.tokyo.jp</a>		自律経営推進予算 02年度(単位:万円)	1,900											
報 告	そ の 他	重点支援アドバンス校、学力向上 研究校		校 服	制服 男子:ブレザー、ズボン 女子:ブレザー、スカート											
	入 学 者 選 抜 情 報	募集人員	【推薦】普 男11・女10 外国文化男女19 【学力】(前期)普 男42・女39、外国文化男女36 (後期)普 男女10、外国文化男女8 【在京】普6 外14													
報 告	30年度入学生	推薦	普男	1.91	31年度入学生	推薦	普男	0.73	32年度入学生	推薦	普男	1.27	33年度入学生	推薦	普男	1.27
	分割前期	普女	1.80	分割前期		普女	2.30	分割前期		普女	3.60					
報 告	30年度入学生	分割前期	外国文化	1.11	31年度入学生	分割前期	外国文化	0.58	32年度入学生	分割前期	外国文化	1.16	33年度入学生	分割前期	外国文化	1.16
	分割後期	普通	0.96	分割後期	普通	0.71	分割後期	普通	1.19							
報 告	そ の 特 徴	在京外国人生徒募集枠設置(普6 外14)														
	主な学校行事	体育祭(6月)、飛翔祭(文化祭9月)、伝統文化授業発表会(12月)														

**目指す学校** 規律ある学校生活の中で、確かな学力を身につけ、国際社会に生きる広い視野をもった人を育てる。  
 ○ 高い規範意識をもってルールやマナーを守る生徒。 ○ 主体的かつ積極的に学び、高い希望の実現に努力する生徒。 ○ 広い視野をもち、国際社会に貢献できる生徒。  
 以上の達成のため、全教員が前例や因習にとらわれずに「生徒のために」という視点で組織的な教育活動を行う。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>前を向こう！</b> ☆部活動加入率向上 ☆遅刻者減少 ☆挨拶励行指導 ○朝の校門指導の徹底 ○話を聴く態度改善 ○コミュニケーション能力育成 ○授業規律の確立 ○言語活動の充実 ○SC/YSWの活用	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う措置により、全体的に低迷したが、一方で時差・分散登校、短縮授業等の対応により、遅刻者の減少、授業中の取組み状況に改善が見られた。 ●部活動加入率42.6% ◎遅刻者減少一日クラスあたり3.6人 △授業規律確保「喋らせない」「寝かせない」授業の徹底 ○ルールとマナーを守る指導継続 ○校門指導継続(遅刻、挨拶、身だしなみ、自転車、雨天時自転車傘さし) ◎三者面談全員実施 ◎生徒進路変更減少 凡例:◎高度に達成 ○達成、計画どおり △一部に課題 ●未達成	
目標②	<b>上を目指そう！</b> ☆土曜講習、長期休業日中講習、補習参加者増 ☆学校行事充実 ○教員相互の授業参観 ○他校と連携した研究授業 ○生徒による授業評価を通じた各教科の研修 ○指導法改善 ○ICT活用	●長期休業日中の補習、補講減少 ●学校行事(体育祭、文化祭、ロードレース大会、修学旅行等)中止 ○生徒による授業評価2年目 ○教員相互授業参観年2回 ◎授業力向上校内研修27回 ●各種検定準2級以上8人 ○自習室活用一日平均3人、年間のべ200人 △オンライン授業の試行(Wi-Fi環境に課題) △校舎老朽化への対応 ●中庭改修計画及び要望継続	
目標③	<b>視野を広げよう！</b> ☆国際交流行事の充実 ☆地域、インターナショナルスクール等連携 ○多角的な視野を養う教育活動 ○グローバル人材育成を目指した教育実践 ○異文化理解の指導内容の充実 ○大学連携事業 ○「日本の伝統・文化」の発信	●国際交流行事減少 ●留学生交流会中止 ◎日本語指導が必要な生徒への対応、指導体制確立 ○日本語放課後補習順調 ○日本語指導が必要な生徒への指導法校内研修 ○学校広報、学校案内ホームページ更新116回 ●応募倍率低下(私学授業料実質無償化の影響大) ●レシテーションコンテスト中止 △インターナショナルスクール連携合同パフォーマンス時期を含めて見直し ○学校開放委員会実施 ●地域ボランティア生徒派遣中止 ○新教育課程編成骨子決定 ◎コース制改編決定	

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	進路決定率85%以上維持	82.0%	84.4%	85.0%	82.1%	85.0%	86.0%	86.0%	76.7%	86.0%	87.0%	87.0%
目標②	学力向上を支援する教員の研究授業実施	20回	27回	20回	20回	20回						
目標③	重点支援アドバンスを踏まえた外国高等学校・国際機関等との国際交流	4回	5回	5回	5回	5回	2回	2回	1回	4回	5回	5回